## 〇横路孝弘元衆議院議長 略歴

西暦	和暦	月	年齢	経
1941	昭和	1月	0	1月3日、北海道札幌市に生まれる
	16			
1945	20	6月	4	北海道奈井江村に疎開(昭和21年春頃まで)
1953	28	3月	12	札幌市内にある二条小学校を卒業
1954	29	夏	13	夏休みに事故に遭い複雑骨折し、1年半にわたり入院生活を送る
1956	31	1月	15	中学校に復学する
1957	32	3月	16	札幌市内にある啓明中学校を卒業
		4月		札幌西高校に入学
		夏		都立九段高校に転校
1959	34	春	18	父節雄氏が北海道知事選挙に出馬するも、自民の町村金五氏に敗北
1960	35	3月	19	都立九段高校を卒業
1961	36	4月	20	東京大学に入学、社会主義青年同盟に参加
1965	40	9月	24	司法試験に合格
		秋		由美子氏と結婚
1966	41	3月	25	東京大学法学部卒業
1967	42	6月	26	父節雄氏が逝去
1968	43	4月	27	司法修習を修了し、札幌市において弁護士を開業
1969	44	12月	28	第32回衆議院議員総選挙(初当選)
1971	46	1月	30	土井たか子氏らと中国を訪問、周恩来首相に面会する
		2月		社会党沖縄問題プロジェクトチーム発足
1972	47	3月	31	沖縄密約問題について、外務省の公電に関する質疑を行い、翌日コピーを公表
		4月		西山記者、外務省事務官が逮捕される
				「流れの会」(後の「新しい流れの会」)を結成
		12月		第33回衆議院議員総選挙(当選2回)
1976	51	2月	35	ロッキード事件が発覚、6月から78年2月までロッキード関連の質疑を19回行う
		12月		第34回衆議院議員総選挙(当選3回)
1977	52	9月	36	楢崎弥之助衆院議員、田英夫参院議員、秦豊参院議員が社会党を離党
1978	53	2月	37	社会党北海道本部が横路氏の札幌市長候補擁立を決定するが、断る
1979	54	10月	38	第35回衆議院議員総選挙(当選4回)
1980	55	6月	39	第36回衆議院議員総選挙(当選5回)
1981	56	10月	40	北炭夕張新炭鉱ガス突出事故

西暦	和暦	月	年齢	経歴
1982	57	11月	41	北海道知事選挙への立候補を表明
1983	58	3月	42	北海道知事選挙立候補のため、衆議院議員を辞職
		4月		北海道知事選挙、初当選
		秋		大冷害により、コメが甚大な被害
1985	60	4月	44	ソ連・ボロトニコフ首相の招待で、モスクワ、レニングラードを訪問
		5月		三菱南大夕張炭鉱でガス爆発事故
		7月		幌延町の高レベル放射性廃棄物処分問題に関連して、米国ワシントン州等を視察
1986	61		45	北海道、中国・黒竜江省と友好提携
1987	62	4月	46	北海道知事選挙、当選2回
				ユジノサハリンスクを訪問
1988	63	6月	47	世界・食の祭典の開催(~10月)
1990	平成		49	フョードロフ・サハリン州知事を北海道に招待
				北海道、米・マサチューセッツ州と友好提携
		8月		サハリン州で大やけどを負ったコンスタンチン君を札幌医大で受け入れ
1991	3	4月	50	北海道知事選挙、当選3回
1992	4	4月	51	北方四島へのビザなし交流の開始
1993	5	7月	52	北海道南西沖地震の発生
1994	6	6月	53	次期北海道知事選への不出馬を表明
1995	7	7月	54	新しい風・北海道会議の設立
1996	8	10月	55	第41回衆議院議員総選挙(当選6回)
		9月		民主党(旧)結成
		10月		民主党(旧)副代表、組織ネットワーク委員長に就任
1997	9	2月	56	市民政策調査会の設立
				民主党訪米団の団長を務める、ジョセフ・ナイ氏と意見交換
1998	10	4月	57	民主党結成、総務会長に就任
1999	11	9月	58	民主党代表選に立候補するも3位に、鳩山由紀夫氏が新代表
		9月		民主党副代表に就任
2000	12	6月	59	第42回衆議院議員総選挙(当選7回)
2001	13	1月	60	衆議院内閣委員長(~2001年9月)
		11月		テロ対策特別措置法に基づく自衛隊派遣承認案の本会議での採決に反対(造反)
				役職停止3か月の処分を受ける
		12月		横路・小沢文書をとりまとめる
2002	14	10月		第6回DPI世界会議札幌大会
2003	15	11月	62	第43回衆議院議員総選挙(当選8回)

西暦	和暦	月	年齢	経歴
2005	17	4月	64	年金制度をはじめとする社会保障制度改革に関する両院合同会議の設置、7月まで合計8回開会
		9月		第44回衆議院議員総選挙(当選9回)
		9月		第63代衆議院副議長に就任
		11月		フィンランド及び北欧諸国を訪問
2006	18	7月	65	ベトナム及びカンボジアを訪問
2007	19	7月	66	参院選において民主党が第一党になり、ねじれ国会へ
		8月		キューバ及び中米諸国を訪問
2008	20	7月	67	東欧諸国を訪問
		9月		広島県においてG8下院議長会議が開催される
2009	21	8月	68	第45回衆議院議員総選挙(当選10回)
		9月		民主党政権の誕生、鳩山内閣の発足
				第73代衆議院議長に就任
2010	22	3月	69	赤坂議員宿舎において大腿骨を骨折
		6月		菅内閣の発足
		7月		参院選の結果、与党が過半数を獲得できず、ねじれ国会へ
		7月		第3回世界議長会議(スイス)出席、トルコ訪問
		9月		第9回G8下院議長会議(カナダ)出席、メキシコ訪問
		11月		参議院において、官房長官仙谷由人君に対する問責決議案が可決
2011	23	3月	70	平成23年度総予算の参議院への送付日を巡って、衆議院送付案の扱いについての衆議院議長談話を 発表
		3月		東日本大震災の発生
		3月		最高裁の一票の格差に関して違憲状態との判決を受け、衆議院議長談話を発表
		9月		野田内閣の発足
		9月		第10回G8下院議長会議(フランス)出席、ウクライナ訪問
		10月		衆議院へのサイバー攻撃事案の発生
		10月		韓国訪問
		10月		第125回IPU会議(スイス)出席
2012	24	2月	71	一票の格差違憲状態に関する衆議院議長談話を発表
		7月		東京電力福島原子力発電所事故調査委員会(国会事故調)の報告書提出
		9月		第11回G8下院議長会議(米国)出席
		9月		南アフリカおよびシンガポール訪問
		12月		第46回衆議院議員総選挙(当選11回)
				民主党最高顧問に就任
2014	26	12月	73	第47回衆議院議員総選挙(当選12回)
2017	29	9月	76	第48回衆議院議員総選挙に立候補せず
2023	令和	2月	82	逝去
	5			